



◆ 令和元年度東京都・多摩市合同総合防災訓練に展示参加しました

マグニチュード7.3の首都直下地震を想定し、『「住民等による自助・共助」と「行政及び関係機関の連携」』を統一テーマとした【令和元年度東京都・多摩市合同総合防災訓練】が、9月1日(日)に多摩センター駅前のメインストリートや多摩中央公園、その周辺会場で開催されました。

参加者は、「住民による避難訓練」や「緊急交通路確保訓練」、緊急地震速報の音声を合図にその場に立ち止まり身を守る安全行動を実践する「一斉シェイクアウト訓練」などに取り組みました。

また、警視庁、東京消防庁、地元の消防団などは連携し、倒壊した建物等からの「救出・救助訓練」を1時間にわたり行いました。

当日は「自助・共助訓練展示」ブースが並び、(一財)気象業務支援センターも、緊急地震速報利用者協議会との共同事業として、展示に参加しました。訓練参加者の他に、一般の買い物客も加わり、用意した全てのパンフレットが無くなるなど、地域住民で賑わいました。



(配信事業部)